

# 千曲市総合運動公園基本構想策定方針 (案)

令和3年5月

千曲市

## 目 次

1. 計画策定の趣旨	1
2. 策定の基本的視点	1
① 基本理念	1
② エリア整備の基本方針	1
③ まちづくりとしての基本方針	2
④ 厳しい財政事情への対応	2
⑤ 第三次千曲市総合計画との整合	2
3. 計画期間	2
4. 市民参加の手法、情報公開	3
5. 庁内の推進体制	3
6. 策定スケジュール	4

## 1. 計画策定の趣旨

令和2年度実施の「戸倉体育館周辺活用方針策定業務」の成果を基に、既存施設の見直し、利用者ニーズに合わせた施設整備に向け、市民やスポーツ団体の声を最大限取り入れた基本構想を策定することにより、時代に求められる施設及びその規模の把握、地域資源を活用した市民の健康増進、交流人口の増加に資することを目的として、総合運動公園基本構想を策定する。

## 2. 策定の基本的視点

千曲市総合運動公園基本構想は、市民に必要な施設を配置・検討するため、総合運動公園として3つのエリアを設定し、以下に掲げる基本的視点により策定する。

### ① 基本理念

総合運動公園構想に向けた素案として、戸倉体育館周辺で目指す課題解決型のまちづくりテーマを設定し、さらに具現化する取組みとして、以下の3つを基本理念として提案する。

- 1 [スポーツ振興] する・みる・ささえるスポーツの施設拡充
- 2 [地域の集う場] 日常的に人が集いたくなる地域のリビングとしての公園
- 3 [スポーツ振興&温泉] 戸倉上山田温泉・スポーツ施設・千曲川などの多様な資源の融合

### ② エリア整備の基本方針

エリア別の方針は総合運動公園構想に向けた基本方針として下記に示す。最終的なエリアの整備に関する基本方針は総合運動公園構想で検討を行い示すものとする。

#### 1 戸倉体育館エリア

様々なスポーツに活用できる体育館と野球場の機能向上と防災機能の強化

## 2 白鳥園エリア

屋外スポーツ機能の付加、ガーデン&スパ&スポーツの実現

## 3 河川敷活用エリア

スポーツエリアを結ぶ身近な水辺空間の創造

### ③ まちづくりとしての基本方針

まちづくりとしての基本方針は総合運動公園構想に向けた基本方針として下記に示す。最終的なまちづくりとしての基本方針は総合運動公園構想で検討を行い示すものとする。

- 1 都市計画道路千曲線とアクセス道路の整備推進
- 2 戸倉上山田温泉とスポーツ施設の連携によるスポーツツーリズムの実現
- 3 千曲川沿いのジョギング・散策コース、千曲川サイクリングロードのネットワーク

### ④ 厳しい財政事情への対応

施設整備においては、その必要性に立ち返って様々な視点から検討する必要がある、「量から質への転換」「選択と集中」など、限られた経営資源を効率的に配分し、財政状況等に即したより実現性のある構想とする。

また、構想策定後に整備計画を策定することとする。

### ⑤ 第三次千曲市総合計画との整合

千曲市の最上位計画となる「第三次千曲市総合計画」における位置づけをふまえ、本構想の策定時には、第三次千曲市総合計画と整合が図られるようにする。

## 3. 計画期間

構想策定は2か年で行うこととし、初年度はアンケート調査やワークショップ等によるニーズの把握を主に行うこととし、次年度には初年度での意見等を踏まえ、必要な施設の検討や実現に向けた民間活力の活用方法の検討等を行う。

また、構想策定後には社会状況、財政状況を踏まえた整備計画を作成し、総合運動公園の実現を目指す。

## 4. 市民参加の手法、情報公開

策定に当たっては、「市民とともに考え、市民とともに決定する」というパートナーシップの理念を尊重し、以下に掲げる手法により、積極的な市民参画を図る。

### 1 情報交換

市民や競技団体等と積極的な情報交換を図り、利用者や大会運営者の視点に立った、使いやすい施設整備に向けた検討を行う。（アンケート、ワークショップ）

また、整備された施設を最大限活用するため、スポーツ及び地域振興に資する取組を関係団体とともに検討する。

### 2 市民への情報提供

総合運動公園の整備や都市計画道路の整備については、市民及び周辺住民の理解を得ながら進めていく必要があるため、積極的な情報提供に努める。（広報の活用、定期的な進捗状況の報告）

### 3 構想策定に向けた検討体制

総合運動公園構想の策定に当たっては、学識経験者や関係機関、スポーツ団体、観光・温泉、子育てサークル、地元代表者などの専門的見地とともに、公募による市民参画により意見を聴きながら検討する。

### 4 パブリックコメント等による意見反映

計画案の作成段階からアンケート調査やワークショップなどを実施して市民の意見反映に努めるとともに、パブリックコメントなどにおいて素案に対する意見を募り、積極的な市民参画を図る。

## 5. 庁内の推進体制

庁内での推進組織として「千曲市総合運動公園基本構想策定協議会幹事会」を設置し、構想案の策定を進める。構想案策定に当たっては、関連部署との連携が必須

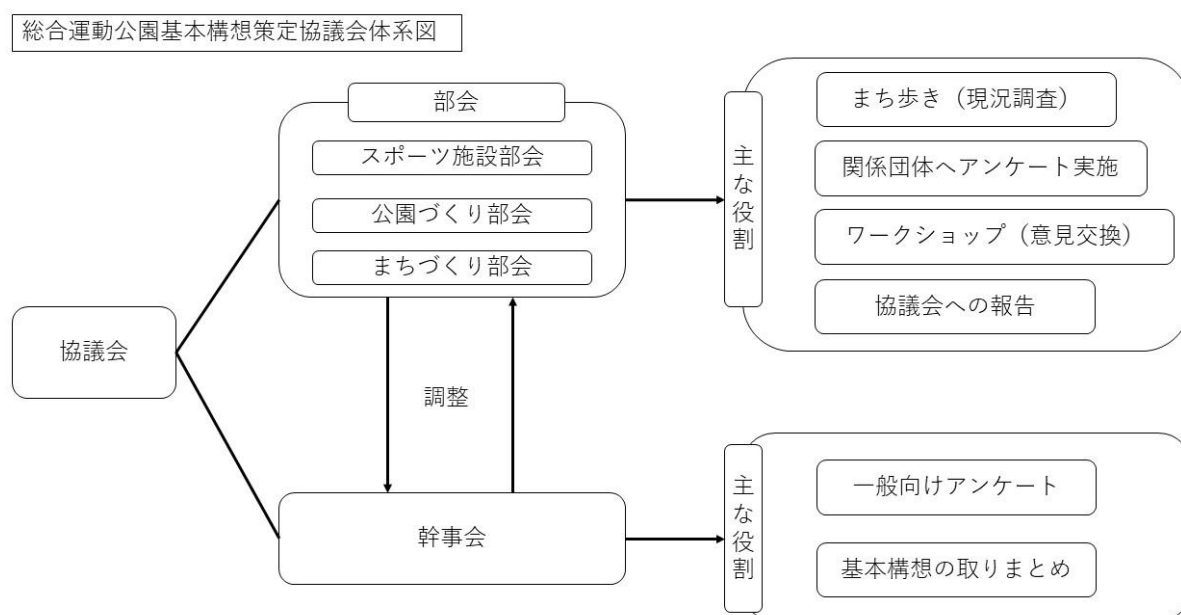
となることから、担当者会議を随時開催することとし、関係部署の意見聴取を行う。

なお、協議会との連携・調整も重要となることから、別図のと通りの体系とする。

## 6. 策定スケジュール

策定スケジュールは、次頁のとおりとするが、必要に応じて調整をしていく。

図 千曲市総合運動公園基本構想策定協議会体系図



## 策定スケジュール

### 千曲市総合運動公園基本構想 策定スケジュール

計画名	項目	令和3年度												令和4年度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
千曲市総合運動公園基本構想	基本構想策定	策定方針(案)作成		策定方針の決定	構想策定 ・部会の実施 ・全体構想素案の検討 ・エリア別構想素案の検討 ・関係団体への意見集約																		基本構想素案の策定	策定作業 ・パブリックコメントの反映 ・部会の実施			総合運動公園基本構想策定終了
	市民参加	策定方針のパブリックコメント		アンケート調査	・まち歩き ・ワークショップ(随時開催)									策定方針のパブリックコメント													
	協議会			協議会①		協議会②				協議会③				協議会④				協議会⑤			協議会⑥						

※市民への策定状況の周知のため、随時市報折込にて策定状況を全戸配布する。

※部会（ワークショップ等）については部会長の判断により随時開催とする。